

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

事業所名:まごころキャンパス

実施日: 令和5年12月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		特に肢体不自由児に対して配慮が必要
	2	職員の配置数は適切であるか	○			おおむね適切に配置できている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		特に肢体不自由児に対して配慮が必要
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			支援終了時の反省会時に振り返りができている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを実施し改善に繋がられている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに記載しているが玄関への掲示など改善の可能性はある
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後は第三者委員の選定を実施する予定
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			より研修の受講数を増やす必要はある
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			適切なアセスメントを実施できている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		アセスメントツールの選定に改善の余地がある
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			複数の職員で活動プログラムの立案を実施している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			障害特性に配慮しつつ活動プログラムの多様化に取り組んでいる
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		長期休暇の課題設定に改善の余地がある
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の状況に応じた支援計画の作成ができている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前のミーティングを実施できている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後の反省会を実施できている

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		正確な記録につとめているが、職員の個人差を改善させる余地がある
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		モニタリングの定期的な実施ができていない
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		特に「地域交流の機会の提供」の改善の余地がある
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		適切な職員が会議に出席している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○	必要に応じて適切に情報共有を行なっているが、教員による差が大きい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		現在は日常的に医療的ケアが必要な児童の受け入れはない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		必要に応じて情報共有を実施できている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		移行先の希望に応じて情報提供を実施している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	助言を受けているが研修の受講に改善の余地あり
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	現状は実施できていない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		事業所では1部会、法人全体では4部会と積極的な参加ができていない
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		退所時等において保護者と情報を共有して共通理解を持つことができていない
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	一般的な相談を受けてはいるが専門性にややかける
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		丁寧な説明が実施できている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		必要に応じて助言と支援を実施できている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	感染対策もあり現在は行っていない。また保護者からの要望も少ない

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情を受け付けた際は迅速に対応できている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			SNS等を活用し情報発信を行なっている
	35	個人情報に十分注意しているか	○			必要な個人情報管理を行なえている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて視覚支援等を活用している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	感染症対策もあり現在は行っていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルの作成と周知を実施している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	訓練を実施しているが改善の余地はある
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎年虐待防止伝達研修を実施している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束ととられかねない事例については保護者に確認をとって実施している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	医師の指示には基づいているが指示書の提示までは求めている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例集の作成と共有を行なっている